

Double Degree Program at School of Social Sciences, Tsinghua University 清華大学(中国)

修士課程ダブル・ディグリープログラム派遣学生募集要項

1. 概要

早稲田大学社会科学総合学術院と清華大学社会科学学院(中国)は、箇所間交流協定にもとづく社会科研究科修士課程学生のためのダブル・ディグリープログラムを2021年度より実施しています。本プログラムは、早稲田大学社会科学研究科修士課程在学中に先方大学に1年間留学し、早稲田大学と清華大学それぞれの学位に必要な要件を満たすことにより、双方の学位取得を目指すプログラムです。今回は、2023年9月派遣の学生を募集します。

アジアでトップクラスの大学で学ぶチャンス

清華大学は 1911 年に設立され、現在は 21 学院・59 学部・82 専攻・60 研究センターを擁し、3 万 7 千人を超える学生が通っています。世界大学ランキング (QS) で 14 位 (2022 年) にランクされる中国トップレベルの名門校で、中国の習近平国家主席をはじめ、世界で活躍する政・財・官・学界の人材を多数輩出しています。





※出典:清華大学ホームページ

対象学生:早稲田大学社会科学研究科に在籍している正規生

注1) 先方の規定により、出願時に1年次在学者を原則として対象とします。

注2) 先方の規定により、日本国籍をお持ちの方を対象とします。

派 遣 先:清華大学社会科学学院

清華大学 https://www.tsinghua.edu.cn/en/ 社会科学学院 http://www.sss.tsinghua.edu.cn/sssen/

派遣人数:2名程度

留学期間: 2023 年 9 月~2024 年 8 月 (1 年間)

注3) 先方の大学暦の関係上、実際の派遣開始時期は2023年8月下旬を予定しております。

注4) コロナウイルスの影響により、渡航ができない場合、オンライン授業をベースとした留学を開始していただく・留学期間中の教育・研究活動がすべてオンラインで実施される可能性があります。

学籍状態:在学扱いの留学(留学中に取得した科目を制度範囲内で単位認定可)

授 業 料: 留学期間における早稲田大学の所定授業料+DD 登録料 15 万円

(学費相互免除の原則にもとづき、すべて早稲田大学が徴収)

その他の経費:渡航費、宿泊費、生活費、海外旅行保険料(本学指定保険への加入が義務付けられています)などの実費(いずれも本人負担)

2. 研究科の学位プログラム

- · History of Science & Technology
- Political Science
- Psychology
- · Science of Physical Culture and Sports
- · Sociology
- · Theoretical Economics

※研究分野によって学位名が異なります。原則、清華大学における入学審査時に研究内容と指導予定教員により決定されますが、学生自身で希望することはできませんので予めご了承ください。(社会科学研究科における研究分野と異なる設定になる可能性もあります)

3. プログラム内容

- 社会科学学院が提供する講義科目の履修(言語:中国語、英語)
- ・中国語科目の履修(レベル別):清華大学言語センターで開設される科目を履修可能
- ・各自の研究テーマに基づく研究活動
- 清華大学が定める修士論文執筆と考査による学位取得
 - ・授業科目の詳細は一般公開されておりませんが、社会科学分野のご自身の研究部に応じた研究活動を 行っていただけます。
 - ・英語による提供科目は限られ、国際関係学と心理学のみ一部の英語科目が提供されておりますが、 それ以外は基本的に中国語の科目になります。
 - ・1 年間の留学期間における研究指導や科目履修、および帰国後の遠隔での研究指導や論文執筆により 清華大学の修士課程学位取得も目指していただきます。
 - ・本属である早稲田大学社会科学研究科を何らかの理由により修了できなかった場合、 清華大学の学位はその要件を満たしているかどうかに関わらず与えられません。
 - ・清華大学での修士論文は、原則、中国語での執筆となり、早稲田大学側に提出論文の対訳は認められません。

4. 学位取得に向けた基本となる修了パターン

・以下が基本となる渡航・修了パターンです。原則、2023 年 4 月時点で修士 2 年生を迎える学生の派遣を想定しており、それ以外の学生の渡航については残りの在学年数や科目履修状況に鑑み、個別に可否を調整いたしますのでご相談ください。

	2022 春学期	2022 秋学期	2023 春学期	2023 秋学期	2024 春学期	2024 秋学期
	↓ 2022. 4	↓ 2022. 9	↓ 2023. 4	↓ 2023. 9	↓ 2024. 4	↓ 2024. 9
早大	在学	在学	在学			在学
	↑早大修論計画書提出(遠隔) 早大修論中間発表、早大修論口頭試問↑					
清華				在学扱いの留学	在学扱いの留学	
	清華修論の考査は留学中と留学後(リモート)に原則実施↑					1

・清華大学修士課程を修了するために必要な単位数については、早大で事前に取得した単位を認定する ことによって充当し、不足分は留学期間中に取得を目指します。

- ・清華大学修士課程を修了するために必要な単位数は各専攻により異なり、おおよそ 26 単位~33 単位程度です。目安として、清華大学留学中に約6割の単位を修得し、残り4割は早大での単位を認定することにより要件を満たすことになります。
- ・清華大学側に提出する修士論文の考査・提出のスケジュールは、原則、留学中に行われる報告会と、 帰国後に行われる最終考査(現時点ではオンラインを想定)となります。

(参考)

早大社会科学研究科の学位取得のためには

- ・修了には、研究科要項にて定める通常通りの要件を満たす必要があります。
- ・清華大学で取得された講義科目は、諸条件を満たすことにより社会科学研究科の修了要件として単位認定が可能 です。
- ・2 年秋学期より1年間の留学が基本となりますので、原則として、最短で3年間で修了いただく設計となります。
- ・留学中の3年春学期に、修士論文計画書を遠隔で提出いただきます。
- ・早大社会科学研究科に提出する修士論文について、清華大学社会科学院に提出する修士論文の完全対訳は認めません。

清華大学社会科学院修士課程の学位取得のためには

- ・修了には1年間の留学と、留学後(早稲田大学復学後)の清華大学が求める期間中、早稲田大学に在籍して遠隔 で指導を受けながら清華大学側に修士論文を提出する必要があります。
- ・1 年間の留学後、清華大学での修士論文合格および学位取得までにどの程度の期間がかかるかは、学生個人の研究・論文の進捗により異なるとのことです。標準的には、2024 年秋学期末(2025 年春ないしは夏)になるのが一般的であるとのことです。
- ・修士論文は原則として中国語で執筆する必要があり、早大社会科学研究科に提出する修士論文の完全対訳は認めません。
- ・修士号の名称は、清華大学の学則に則り、留学後の専攻決定により決定されます。
- ・清華大学社会科学院修士課程の修了要件を満たした場合でも、本属である早大社会科学研究科を修了できない場合は、清華大学から学位は授与されません。本属大学である早大社会科学研究科の修了が前提となります。

5. 応募資格

- 1) プログラムの実施期間中、早稲田大学社会科学研究科の修士課程正規生として在籍する者。
 - ※ただし、先方の規定により日本国籍の方のみ募集しますのでご理解ください。
 - ※原則、2023年4月時点で修士2年生を迎える学生を対象とします。
- 2) 中国社会および中国文化等に対する関心を有する者。
- 3) 現地での教育・研究活動に必要な中国語運用能力(原則として、補助なく中国語で授業を履修でき、中国語4技能すべてにおいて学術的なレベルでのコミュニケーションが可能なレベル)を有し、以下のいずれかを提出できる者。
 - (a) HSK (漢語水平証書) 証明書
 - (b) (a) に相当する中国語能力を証明書するもの
- 4) 学術的議論ができるレベルの中国語または英語運用能力を有する者。
 - ※書類選考を通過した場合、清華大学教授によるオンライン面接が行われます。面接では、自身の研究活動や今後の計画等、学術的な内容を中国語(場合によっては英語)で具体的に説明し、教授からの質問にその場で回答することが求められます。
- 5) 熱意を持って現地での学習、異文化理解に取り組める者。
- 6) 学業成績優秀である者。
- 7) 指定された日程に基づいて渡航できる者。
- 8) 早大社学研における指導教員が許可した者。

6. 応募方法

以下の MyWaseda 申請フォームよりご応募ください。

https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=497779368

<申請時にアップロードが求められる書類>

- ①个人简历(包括个人基本信息、学历)※中国語
- ②个人陈述 ※中国語
- ③研究计划 ※中国語
- ④中文能力证明(HSK 考试成绩或相应的中文能力证明)
- ⑤英文能力证明(托福或雅思成绩)

<応募受付期間>

2023年2月2日(木)~2月10日(金)正午 ※日本時間

7. 選考スケジュール

日程	選考プロセス		
2月2日(木)~2月10日(金)	応募受付 ※MyWaseda 申請フォーム		
~2月16日(木)	学内選考 ※オンライン面接実施の可能性あり		
2月17日(金)予定	学内選考結果通知		
結果発表以降~3月1日(水)	清華大学への出願手続き		

※書類審査のうえで、オンライン面接審査対象者には個別にご連絡いたします。

<重要>

学内選考にて社会科学研究科からの派遣候補者として決定後、清華大学による書類審査および面接審査が実施されます。清華大学による審査では、これまでの研究や今後の研究計画について等、学術的な説明や質問に対する回答を、中国語(場合によっては英語)で行うことが求められます。清華大学が定めた厳格な入学基準を満たすもののみ受入可となるため、学内選考への合格は清華大学からの受入を保障するものではない点ご留意ください。なお、派遣候補者として決定した場合は、清華大学への出願が切(3月1日)までに、教授からの推薦状や学部時代の卒業証明書・成績証明書等の追加書類を至急ご準備いただく必要があります。詳細は学内選考結果通知後に対象者にご案内いたします。

8. サポート体制

社会科学総合学術院は清華大学と連携しながら、派遣留学生の皆さんの相談や危機管理に適宜対応いたします。

9. 問い合わせ先

早稲田大学社会科学総合学術院事務所 TEL: 03-3204-8952 / E-mail: academic-socs@list.waseda.jp